

5年生という学年

暑くなってきました。桜の開花は早くなり、梅雨の到来も早くなり、何もかもが早回しのようになっています。6月に入ったところですが、気温は一昔前の真夏と変わりありません。

2年前に学校にはエアコンが設置されたので、教室の環境は1年を通じて学習に適した温度になっています。しかし、登校や下校、教室外での活動はなかなか大変です。

子どもたちは毎日全力で生きています。お家に帰るころにはエネルギーを出し切っている日があるかもしれません。そこで大切になってくるのが食事と睡眠です。

11歳から12歳の子どもに必要とされる睡眠時間は9~11時間とされています。9時間はゆっくり休めているでしょうか。もし体調や毎日の生活に心配なことがあれば、連絡帳にてお知らせください。

規則正しい生活でこれからやってくる猛暑を乗り切りましょう。



算数

さて、話変わって算数の学習内容についてです。

昔から5年生の算数は小学校6年間で最も難しいと言われます。計算が複雑になった上で、新しい概念がどんどん出てきます。

5月は小数のかけ算、6月には小数のわり算に入ります。

筆算のルールに加えて、小数点の扱い方、「0」の処理など、1つの計算をするだけでもたくさんの知識が必要とされます。この小数の計算が早く正確にできるようにならなければ、2学期から学習する「平均」「単位量あたりの大きさ」「割合」「速さ」がえらいこっちゃんになります。

逆に考えれば、ここでしっかり踏ん張ることができれば、算数がずっと好きになるきっかけとなります。難しいと言われるのはそれだけ面白さも隠れているのです。

授業者の立場で言うと、5年生の算数の授業はとっても楽しいです。

新しい知識に出会ったり発見したとき、子どもたちの表情がきらきら輝くのです。その表情は授業者に笑顔と元気をくれます。その瞬間を知っているから、5年生の算数はやめられません。

家庭学習に少し時間がかかる日もあると思います。直しがいっぱいの日もあると思います。でも、少しずつできるようになってきます。慌てず、焦らず、見守っていきましょう。

ここからは5年生のみんなへ

たてる、かける、ひく、おろす

これは6月の合言葉です。もう一度書きます。「tateru, kakeru, hiku, orosu」もう覚えられましたか？えっ、何のことかって？

わり算を筆算で計算する方法です。まず、このことを徹底的にトレーニングしましょう。とくに「たてる」でわり算が嫌になり、「ひく」で間違える人が多くいます。5年生ではその計算に小数点が加わります。どう？ワクワクしてきた？げえーってなった？

どんな計算でも、早く正確にできるようになるにはくり返し練習あるのみです。

そして実は、**計算以外のポイント**もあります。

それは、定規の使い方です。えっ！計算と何の関係があるの？という人がいるかもしれません。でもね、やってみると分かるよ。定規が上から下へスーッと動く人は計算ミスをしません。今度定規の使い方も練習してみようかね。簡単そうに見えて、実はなかなか難しいんだよ。

では、次の算数の授業でお会いしましょう！チャオ！



第2回 しょくいクイズ♪

ブロッコリーは花のつぼみを食べる野菜です。一本の茎に約何個のつぼみがつくでしょうか？

- ① 10000 個
- ② 70000 個
- ③ 500 個

答えが分かった人は明日の連絡帳に書いてね。正解した人には素敵なプレゼントを用意しています。

6月の集金

給食費	5,654 円	*6月の引き落としは、4日(金)となっています。 3日(木)までに入金の確認をお願いします。 *今月も校外学習費が他学年に比べて大きくなっています。ご注意くださいね。 *いつもありがとうございます。
学年費	2,000 円	
校外学習費	5,000 円	
合計	12,654 円	